

# 武将のふるさと



**①豊川稲荷**  
 「豊川稲荷」は、境内に祀られた「豊川吒呌尼真天(とよかわだきにんてん)」の通称で、正式名称は「豊川閻魔殿(えんまのどの)」。1441年に東海義興(とうかいぎきょう)禪師により開創され、織田信長・豊臣秀吉・家内安全などの武人・文人の信仰を集め、江戸時代には商売繁盛・家内安全の神として全国に信仰が広がりました。日本三大稲荷のひとつとされ、年間数百万人の参拝客が訪れます。

**③三明寺**  
 大宝年間(701~704年)の創建と言われ、「豊川弁財天」の名で親しまれています。1531年に建てられた三重の塔は、1層・2層が和様、3層が唐様になっている珍しい構造で、国の重要文化財に指定されています。

**④砥鹿神社**  
 平安時代の初めごろから、三河国の神社では筆頭格の扱いを受けています。大己貴命(おのおのむのみこと)を祀り、東海隆盛・交通安全・厄難消除など、東海地方の各方面から多くの参拝客が訪れます。里宮の他に、本宮山山頂には奥宮があります。

**⑥五社稲荷社**  
 1830年に、伏見稲荷の分身として勧請し、五社稲荷となりました。五柱(いつはしら)の神が祀られています。毎月1日・15日の月例祭には、露店や地元農産物の朝市が出て、多くの参拝客で賑わいます。

**②財賀寺**  
 724年に聖務天皇の勅願により、僧行基(ぎょうき)が創建しました。本堂には、国指定重要文化財の厨子(ずし)に千手観音が祀られています。仁王門にある木造金剛力士像は平安時代末期の作とされ、門とともに国の重要文化財に指定されています。境内には文殊堂があり、知恵文殊として有名です。

**⑤三河国分寺**  
 大正11年(1922年)に、豊川稲荷の分身として勧請し、三河国分寺となりました。五柱(いつはしら)の神が祀られています。毎月1日・15日の月例祭には、露店や地元農産物の朝市が出て、多くの参拝客で賑わいます。

豊川ゆかりの武将たちがたくさんいるだりん☆

## 豊川市マップ



豊川は交通の便がとてよいだりん☆

## 豊川市の桜

春はあちこちでお花見を楽しめるだりん☆

**①桜トンネル**  
 全長約1kmに、約280本の桜が咲きます。露店が立ち並び、夕刻からライトアップされて、多くの人で賑わいます。

**⑤御津山園地**  
 標高94mの小高い山で、園内には約150本の桜が咲きます。高さ13mのパノラマ展望台からは、三河湾の素晴らしい景色と一緒に桜が楽しめます。夕刻からライトアップされます。

**⑥穴観音古墳**  
 6~7世紀ごろの横穴式石室の巨大円墳があり、その周りに約50本のコヒガンザクラが咲きます。

**②佐奈川堤**  
 両岸約8kmに約780本からなる桜並木が続いています。堤防沿いは散策を楽しむ人の姿が多く見られ、市民の憩いの場となっています。川岸には菜の花も咲き誇り、ピンクと黄色の2色のコントラストは実に見事です。夕刻からライトアップされます。

**①桜ヶ丘公園**  
 桜ヶ丘公園には、26本の淡墨桜と10本のソメイヨシノがあります。淡墨桜は、咲き始めは白っぽい可憐な花をつけ、花盛りを過ぎると花の色が淡い墨色になるため、淡墨桜と呼ばれています。桜ヶ丘公園の淡墨桜は、通常ソメイヨシノよりも1週間程度早く咲き始めます。

**⑦音羽川堤**  
 両岸に約600本のソメイヨシノが咲きます。夕刻からライトアップされ、露店や夜桜見物などを多くの花見客が楽しめます。

**③稲荷公園**  
 豊川稲荷の裏手にある公園。公園全体が桜の木に包まれて、広い芝生の上に腰を下ろしたり、ベンチに腰掛けて、ゆっくりと花見気分が味わえます。夕刻からライトアップされます。

**④桜ヶ丘公園**  
 桜ヶ丘公園には、26本の淡墨桜と10本のソメイヨシノがあります。淡墨桜は、咲き始めは白っぽい可憐な花をつけ、花盛りを過ぎると花の色が淡い墨色になるため、淡墨桜と呼ばれています。桜ヶ丘公園の淡墨桜は、通常ソメイヨシノよりも1週間程度早く咲き始めます。

**⑧宝円寺**  
 推定樹齢400年以上にもなるシダレザクラが有名。宝円寺の開山記念に植えられたと伝えられています。高さ7.3m、通目り4.3mの大木で、毎年見事な花を咲かせ、訪れる人々の目を惹きつけてくれます。県指定の天然記念物になっています。

**⑨西古瀬川**  
 姫街道の北側を流れる西古瀬川の両岸には、早咲きの桜として知られている河津桜が約850mに渡り植えられています。

## 豊川市の山



一年をとおりて、登山を楽しめるだりん☆

**②ウォーキングセンター**  
 本宮山登山の出发点で、トイレや駐車場も完備しています。登山道の案内マップをはじめ、様々な情報を得ることができます。入場は無料です。

**①本宮山**  
 標高789mの高さを誇り、古くから信仰の山として東三河の人々に親しまれてきました。一帯は本宮山県立自然公園に指定され、森林資源の豊かな自然環境に恵まれています。尾根づたいにたどる登山道は、多くの登山客で賑わいます。

**③本宮の湯**  
 本宮山登山口にある、日帰り天然温泉施設です。大浴場をはじめ、露天風呂や薬湯など様々なお風呂が楽しめます。天気が良ければ、美しい三河湾や豊橋の夜景が眺望できます。入浴は有料となります。

## 豊川市のお祭り

春夏秋冬 たくさんのお祭りがあるだりん☆

**①若葉祭(うなごじ祭り)**  
 牛久保八幡社の祭礼。行列の中心となる「やんよう神」が、笹踊りの囃子(はやし)ののって、ところかまわず「うじ虫」のように寝転がる様子から、「うなごじ祭り」とも呼ばれる。天下の奇祭です。

**②風まつり**  
 寛足(うたり)神社の例大祭で、盛大な花火が有名です。昼は打上げ花火、夜は手筒・大筒、仕掛け花火、打上げ花火があります。山車曳き、獅子舞、笹踊り、稚児舞なども行われます。

**⑦豊川夏まつり**  
 豊川進雄(さのぶ)神社の祭礼。煙火は400年以上の歴史を誇り、中でも、参道の両脇に長さ130mに渡って張られた麻綱の上を、電光のように走る「綱火」は独特で、無形民俗文化財に指定されています。

**③コバノミツバツツじまつり**  
 コバノミツバツツじは、約2mの落葉低木で、淡い色から濃い紅葉までの美しい花を咲かせます。富士神社や善住寺周辺に数千本が群生しています。4月上旬から中旬にかけて行われるまつりには、露店や野点などがあります。

**④笹踊り・七福神踊り**  
 五穀豊穡、海産物の大漁を祈る。引馬(ひくま)神社の祭礼です。「笹踊り」は、「やんよう神」とされる3人の若者が勇壮に踊ります。「七福神踊り」は、七福神が弁財天の使いの白狐にたぶらかされて、怪妙に踊ります。

**⑧国府夏まつり**  
 大社(おおやしろ)神社の祭礼。山車とともに、地蔵也・花魁などの艶やかな衣装を付けた「歌舞伎行列」が旧東海道を練り歩きます。夜は、手筒・大筒煙火、仕掛け花火、打上げ花火などが奉納されます。

**⑩豊川市民まつり「豊川手筒まつり」**  
 市内各地に古くから伝わる「手筒煙火」を一同に集めたイベントです。手筒煙火・大筒煙火・仕掛け花火、打上げ花火などが夜空を飾ります。

**⑤砥鹿神社例大祭**  
 神事や祭りの他、境内に植木市や露店が軒を並べ、多くの人で賑わいます。5月3日・4日に行われる「流籠馬(やぶさめ)」は、武者姿の少年が馬にまたがり、右手に鞭・左手に五色の布をびびかせ、手離して疾走する、勇壮な行事です。

**⑥豊川稲荷春季大祭(豊年祈願祭)**  
 勇壮な神輿渡御(みことぎよ)、華麗な稚児行列、地元奉賛会による「富く」などが行われ、江戸時代の情緒を味わえます。

**⑧豊川稲荷秋季大祭(鎮座祭)**  
 豊年を感謝する祭りで、神輿渡御や稚児行列が賑やかに行われます。境内に高さ10m・直径5mの対の大提灯が掲げられることから、「大提灯まつり」とも呼ばれ、夕間とともに点灯される様子は実に幻想的です。

**⑨大和の大いちよ・観光物産展**  
 樹齢約90年のイチョウの大木。高さは約25m、枝は水平方向に10m以上も伸びています。11月下旬に黄色く色づき、遠くから見ると「打ち出の小づち」のように見えます。毎年大いちよの紅葉に合わせて、観光物産展が行われます。

## 東海道

江戸時代にタイムスリップできるだりん☆

**①御油の松並木**  
 街道を行く人々を夏の暑さや冬の強風から守るため、1604年に植えられました。御油宿から赤坂宿までの600mに渡って、約300本の松の大木が並び、当時の面影を残しています。東海道を現存する松並木の中でも代表的なもので、1944年に国の天然記念物に指定されました。

**③旅館 大橋屋**  
 江戸時代から続く旅館で、広重の浮世絵にも描かれた旅館(はたご)の佇まいを残しています。2015年から休業しています。

**④赤坂休憩所「よるまいかん」**  
 江戸時代をイメージした昔風の建物で、無料で休憩できます。

**②御油の松並木資料館**  
 御油宿の町並みの復元模型、安藤広重の浮世絵版画、旅装束や道具などを展示しており、当時の文化を知ることができます。入場は無料です。

**④赤坂休憩所「よるまいかん」**  
 江戸時代をイメージした昔風の建物で、無料で休憩できます。

**③旅館 大橋屋**  
 江戸時代から続く旅館で、広重の浮世絵にも描かれた旅館(はたご)の佇まいを残しています。2015年から休業しています。

**④赤坂休憩所「よるまいかん」**  
 江戸時代をイメージした昔風の建物で、無料で休憩できます。